

各位

上場会社名	佐渡汽船株式会社
代表者	代表取締役社長 小川 健
(コード番号)	9176)
問合せ先責任者	取締役総務部長 臼杵 章
(TEL)	025-245-2311)

平成23年12月期通期の業績予想の修正及び 特別損失の発生に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年11月4日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。なお、特別損失が発生いたしましたので併せてお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年12月期通期連結業績予想数値の修正(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	11,485	356	318	162	11.71
今回修正予想(B)	11,585	505	405	281	20.24
増減額(B-A)	100	149	87	119	
増減率(%)	0.9	41.5	27.5	73.0	
(ご参考)前期実績 (平成22年12月期)	12,022	698	585	446	32.12

平成23年12月期通期個別業績予想数値の修正(平成23年1月1日～平成23年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	7,719	269	224	122	8.80
今回修正予想(B)	7,836	400	353	217	15.59
増減額(B-A)	117	131	129	95	
増減率(%)	1.5	48.3	57.3	77.1	
(ご参考)前期実績 (平成22年12月期)	7,836	556	482	340	24.43

修正の理由

1 連結業績予想

平成23年12月期の売上高につきましては、前回見込みより輸送人員全体では増加したものの、単価の高いジェットfoil輸送人員が見込みより減少したため、旅客運賃収入は前回見込みを下回りました。しかしながら、佐渡島への建設資材等の輸送が順調に推移したことから、トラック航送台数が増加し、自動車航送運賃収入及び貨物運賃収入が増加したため、売上高全体では前回予想を上回りました。

営業利益、経常利益、当期純利益は、船舶燃料費及び建物修繕維持費等が前回見込みを下回り、営業費用が前回見込みを下回ったことにより、前回予想を上回りました。

2 個別業績予想

平成23年12月期の売上高は、連結売上高と同様の理由により、前回予想を上回りました。

営業利益、経常利益は、建物修繕維持費等が前回見込みを下回り、営業費用が前回見込みを下回ったことにより、前回予想を上回りました。

当期純利益につきましては、後述の「3 特別損失の発生について」に記載のとおり、連結子会社株式の評価損21百万円を特別損失に計上しましたが、売上高の増加がこれを上回ったため、前回予想を上回りました。

3 特別損失の発生について

平成23年12月期の個別決算において、連結子会社である株式会社佐渡フィッシャーズホテル(平成24年1月1日に株式会社SADOニツ亀ビューホテルに商号変更)株式の評価損21百万円を特別損失に計上いたします。

以上